

中実軸ギヤードモータ

AXM

モータ出力	0.2kW ~ 1.5kW(4極)
電源電圧	三相 200V/50Hz、200V、220V/60Hz
減速比率	1/10、1/20、1/30、1/40、1/50、1/60

モータ出力0.2kW ~ 1.5kW(4極) の
中実軸ギヤードモータです。



■ 減速機とモータをモジュール化したタイプ
B14フランジモータの採用により、きわめてコンパクトな設計のため機械の省スペース化が可能です。

■ コンパクトで扱いやすい

B14フランジの採用でコンパクト。扱いやすい中実軸タイプです。



■ 変速機構も用意

インバータによる変速も可能ですが、安心のベルト式無段変速機組み込みタイプのAXPモデルもラインアップ。取り付けに互換性があります。



仕様

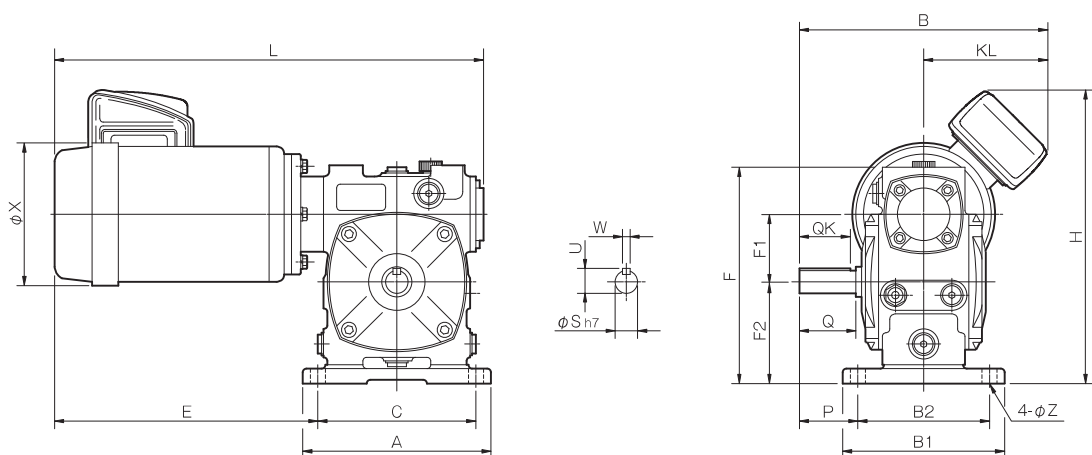
型式	モータ出力 [kW]	極数	電源 電圧 [V]/ 周波数 [Hz]	減速機枠番	減速比率						質量 [kg]
					10	20	30	40	50	60	
AXM-02-50N-□-□-IE1	0.2	4	三相 200/50、200・220/60	50	1/10	1/20	1/30	1/40	1/50	1/60	14
AXM-04-60N-□-□-IE1	0.4	4	三相 200/50、200・220/60	60	1/10	1/20	1/30	1/40	1/50	1/60	17
AXM-07-70N-□-□-IE3	0.75	4	三相 200/50、200・220/60	70	1/10	1/20	1/30	1/40	1/50	1/60	32
AXM-15-80N-□-□-IE3	1.5	4	三相 200/50、200・220/60	80	1/10	1/20	1/30	1/40	1/50	1/60	43

※ 0.2kW・0.4kWのモータは JIS C 4210、0.75kW以上のモータは JIS C 4213 に準拠する全閉外扇モータです。

型式	周波数 [Hz]	各減速比率における出力軸回転速度 [min ⁻¹] と出力軸トルク [N・m]											
		1/10		1/20		1/30		1/40		1/50		1/60	
		回転速度	トルク	回転速度	トルク	回転速度	トルク	回転速度	トルク	回転速度	トルク	回転速度	トルク
AXM-02-50N-□-□-IE1	50	143	10.7	71.5	18.7	47.7	26.2	35.8	30.3	28.6	36.7	23.8	40.9
	60	171.5	9.1	85.8	16	57.2	22.6	42.9	26.4	34.3	32.1	28.6	35.9
AXM-04-60N-□-□-IE1	50	142.5	21.7	71.3	39.5	47.5	54.1	35.6	66.4	28.5	75.4	23.8	75.5
	60	171	18.3	85.5	33.6	57	46.4	42.8	57.2	34.2	64.6	28.5	70.9
AXM-07-70N-□-□-IE3	50	144	41.3	72	76.9	48	105	36	133	28.8	112	24	114
	60	172.5	34.6	86.3	65.1	57.5	88.1	43.1	114	34.5	105	28.8	106
AXM-15-80N-□-□-IE3	50	145	84.8	72.5	156	48.3	215	36.3	193	29	191	24.2	162
	60	174	71.5	87	132	58	183	43.5	179	34.8	177	29	151

※出力軸回転速度および出力軸トルクは 200V/50・60Hz 定格負荷時の値です。ただし、出力軸トルクは減速機の許容値で抑えられている場合もあります。

寸法



単位[mm]

型式	本体寸法															出力軸寸法				
	A	B	B1	B2	C	E	F	F1	F2	H	KL	L	P	X	Z	Q	QK	S	U	W
AXM-02-50N-□-□-IE1	142	204	124	100	118	221.5	165	50	80	239	109	351.5	45	131	10	40	35	17	19	5
AXM-04-60N-□-□-IE1	165	219	143	115	140	233	192	60	90	258	109	385.5	52.5	131	12	50	45	22	24.5	6
AXM-07-70N-□-□-IE3	190	246.5	160	130	160	270.5	225	70	105	291.5	116.5	445.5	65	162	14	60	55	28	31	8
AXM-15-80N-□-□-IE3	220	265	170	140	190	295.5	252	80	112	317	125	494	70	187	14	65	60	32	35	10

ご注文に際して

AXM-07-70N-30-R-IE3

サイズ
減速機枠番
減速比率呼び
IEコード
IE1:02・04
IE3:07 以上
形状

形状



※形状は減速機入力軸側から見た出力軸方向を示します。

カップリング

ETP ブッシュ

電磁クラッチ・ブレーキ

変・減速機

インバータ

リニアシャフトドライブ

トルクリミッタ

ロスタ

シリーズ

中空軸・中実軸
変・減速機

ベルト式無段変速機
ユニット

ベルト式無段変速機
単体

ゼロマックス
(無段変速機)

直流モータ

回転数指示計

モデル

RW mini

RWM

RWM BS

RWP

AXM

AXP

AXM・AXPモデル

設計上の確認事項

- ※湿気の多い所、周囲温度の高い所、水や油のかかる所、腐食性や引火性ガスの雰囲気のある所を避け、風通しのよい場所を選んでください。また、点検の容易な場所に取り付けるようにしてください。使用周囲温度は-10℃～+40℃です。
- ※設置は床面に取り付け、取り付け台はしっかりしたものを選んで振動しないようにしてください。床面上に取り付けるときは基礎面を床面より、いく分高くしてなるべく吸湿しないようにしてください。取り付けが不適当ですと使用中の振動発生の原因にもなりますので、十分強度のあるボルトで確実に取り付けてください。
- ※出力軸にスプロケット、ギヤを取り付ける場合は、オーバーハングロードに十分注意してください。また出力軸と相手機械を直結する場合は、たわみ軸継手などをご使用のうえ、軸心をよく合わせて取り付けてください。
- ※出力軸回転方向はどちらでもかまいません。
- ※正・逆転を行う場合は、モータの停止を確認してから行ってください。
- ※減速機の歯車のかみ合い面になじみを与えるためのなじみ運転をおすすめします。
- ※変速機停止中にハンドルを回さないでください。(AXP型でご使用の場合)
- ※ご使用前に取扱説明書を十分お読みください。

オイルシールについて

AXシリーズは、オイルの軸封装置にオイルシールを使用しています。このオイルシールは接触方式のため寿命があります。各使用条件によりオイルシールを点検し、オイル漏れが確認された際は、お問い合わせください。

- 一般的な使用条件の場合
一年～二年を目安に点検願います。
- 過酷な使用条件の場合
一年を目安に点検願います。
- 食品機械などのご使用について
特に油気を嫌う機器へのご使用の場合は、保護カバー・オイル受けなどを設置するか、あらかじめお問い合わせください。

過酷条件の例

- ※周囲温度が35℃を超える。
- ※一日あたり運転時間が12時間を超える。
- ※ON-OFFまたは正・逆運転の頻度が高い。
- ※じんあいが多い。
- ※腐食性ガス・薬品などの雰囲気がある。

AXシリーズ減速機用ギヤー油一覧表

周囲温度	規格	ISO 粘度グレード	JIS
普通荷重	-10～5℃	VG 150	2種4号ギヤー油
	5～40℃	VG 320	2種6号ギヤー油
高荷重	-10～5℃	VG 320	2種6号ギヤー油
	5～40℃	VG 460	2種7号ギヤー油

AXシリーズ減速機用油量表

モータ出力[kW]	減速機枠番	油量[L]
0.2	50	0.25
0.4	60	0.41
0.75	70	0.67
1.5	80	1.00

選定

選定手順

- 1. トルク値(負荷)**
機械負荷を確認し、カタログ表示定格トルクを基準にファクターを見込み減速機枠番の選定をおこないます。
- 2. 出力回転速度(減速比)**
出力回転速度を決定し、表示定格回転速度を基準に選定します。中実軸減速機仕様のため、出力回転速度の選定は重要です。
- 3. 運転時間(時間/日)と起動頻度(起動回数/時間)**
減速機枠番を選定する際に、運転時間と起動頻度の確認をお願いします。
- 4. 雰囲気温度**
使用雰囲気温度によりサービスファクター (K) を決定します。

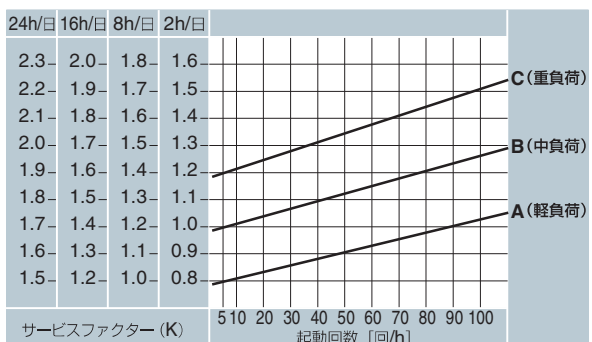
サービスファクター (K)

サービスファクター (K) は、選定の上で重要な要素ですので、十分に考慮して選定してください。

1. 下表から機械負荷の種類 A・B・C を決定します。

使用状況	例	負荷の種類
衝撃のない均一荷重	コンベア(均一荷重)など	A(軽負荷)
軽い衝撃荷重	コンベア(変動送り)など	B(中負荷)
激しい衝撃荷重	プレス、粉碎機械など	C(重負荷)

2. 運転時間と起動回数から、グラフよりサービスファクター (K) を求めます。



3. 求められたサービスファクター (K) を表2により修正します。

雰囲気温度	修正値
-10～5℃	$K \times 1.1 \sim 1.2$
5～30℃	$K \times 1.0$
30～40℃	$K \times 1.1 \sim 1.2$